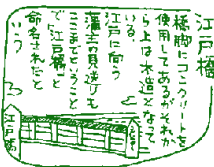
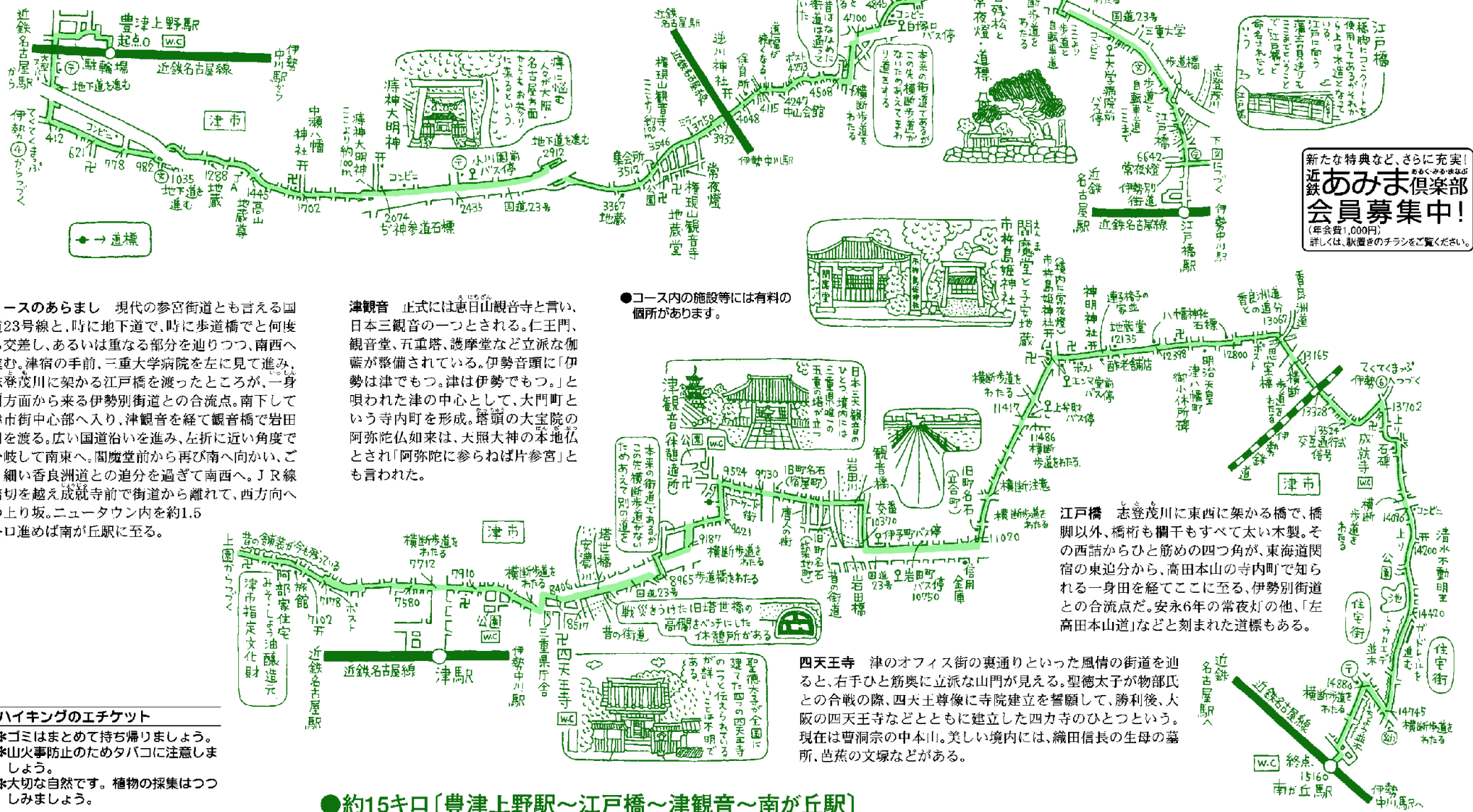


伊勢への道 伊勢へ向かう道には、大阪方面からは奈良、室生などを経る伊勢本街道など、また東国からは東海道を下り、今の四日市市日水の追分で分岐する伊勢街道などがあった。近江方面からは、東海道の関宿で

分岐して津市の江戸橋付近で伊勢街道に合流する伊勢別街道もあった。このコースは伊勢街道の上野宿から、その江戸橋の西詰、津宿を経て、香良洲道との分岐あたりまでを歩く。

- 大阪難波駅から豊津上野駅まで約1時間40分(津駅まで特急利用、津駅のりかえ)
- 京都駅から豊津上野駅まで約2時間10分(津駅まで特急利用、大和八木駅・津駅のりかえ)
- 近鉄名古屋駅から豊津上野駅まで約55分(白子駅まで特急利用、白子駅のりかえ)



新たな特典など、さらに充実!
近鉄 **あみま倶楽部**
会員募集中!
(年会費1,000円)
詳しくは、駅直営のチラシをご覧ください。

コースのあらまし 現代の参宮街道とも言える国道23号線と、時に地下道で、時に歩道橋でと何度も交差し、あるいは重なる部分を辿りつつ、南西へ進む。津宿の手前、三重大学病院を左に見て進み、志登茂川に架かる江戸橋を渡ったところが、一身田方面から来る伊勢別街道との合流点。南下して津市街中心部へ入り、津観音を経て観音橋で岩田川を渡る。広い国道沿いを進み、左折に近い角度で分岐して南東へ。閻魔堂前から再び南へ向かい、ごく細い香良洲道との追分を過ぎて南西へ。JR線踏切を越え成就寺前で街道から離れて、西方向への上り坂。ニュータウン内を約1.5キロ進めば南が丘駅に至る。

津観音 正式には恵日山観音寺と言い、日本三観音の一つとされる。仁王門、観音堂、五重塔、護摩堂など立派な伽藍が整備されている。伊勢音頭に「伊勢は津でもつ。津は伊勢でもつ。」と唄われた津の中心として、大門町という寺内町を形成。塔頭の大宝院の阿弥陀仏如来は、天照大神の本地仏とされ「阿弥陀に参らねば片参宮」とも言われた。

●コース内の施設等には有料の個所があります。

江戸橋 志登茂川に東西に架かる橋で、橋脚以外、橋桁も欄干もすべて太い木製。その西詰からひと筋めの四つ角が、東海道関宿の東辺分岐から、高田本山の寺内町で知られる一身田を経てここに至る。伊勢別街道との合流点だ。安永6年の常夜灯の他、「左高田本山道」などと刻まれた道標もある。

四天王寺 津のオフィス街の裏通りといった風情の街道を辿ると、右手ひと筋奥に立派な山門が見える。聖徳太子が物部氏との合戦の際、四天王尊像に寺院建立を誓願して、勝利後、大阪の四天王寺などととも建立した四力寺のひとつという。現在は曹洞宗の中本山。美しい境内には、織田信長の生母の墓所、芭蕉の文塚などがある。

ハイキングのエチケット
*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつしみましょう。

このコース地図は2012年12月1日調査に基づいて作成されています。風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ=近鉄名古屋イベント係 電話(059)354-7007

●約15キロ〔豊津上野駅～江戸橋～津観音～南が丘駅〕

伊勢街道 河芸から香良洲道分岐コース

●地図内の数字は、起点からの実測距離(メートル)を表わしています。

企画・発行=近畿日本鉄道(株)
制作・印刷=(株)アド近鉄
イラストマップ=吉野耕治
*無断転写禁ず。
近鉄

きれいな思い出 きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ちかえりましょう